

# 研修No5 受講者募集

# 太陽光型植物工場で 知っておくべきことのすべて

【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学 主催、一般社団法人日本施設園芸協会 共催】

## ご案内

太陽光利用型植物工場は、きわめて生産性の高い、科学的な栽培法として大きな期待が持たれています。本講座では、これまでのわが国の温室栽培や施設栽培と異なる‘植物工場’について、その効果、構成要素、環境制御法、養液栽培など、最新の技術の概略を学習できます。



太陽光型植物工場

## 講座の狙い

太陽光利用型植物工場の環境管理と栽培技術の基本を理解し、作業ができる人材を育成する。

## 募集要項

受講対象：植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。初級者対象。

受講場所：千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

受講費用：一般 50,000円/人 植物工場研究会会員 40,000円/人（消費税、教材費等込）

募集人数：30名程度

講座責任者：篠原 温（千葉大学 名誉教授）・塚越 覚（千葉大学 准教授）

応募方法：受講申込書に必要事項をご記入の上、E-mail またはFAXにてお申込みください。

受講確定：申込先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

募集期間：6月26日(火)～8月2日(木) \* 定員に達し次第締切

## 開講期間

2018年8月7日(火)～8月9日(木) 計3日間 初日9:30受付開始

	8:50～10:20	10:30～12:00	12:00～13:00	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50
8月7日	開講式	講義	昼休み	講義	講義	見学
8月8日	講義	講義	昼休み	講義	講義	
8月9日	講義	講義	昼休み	質疑応答	修了式	

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。  
詳細は講義初日に配布いたします。

## 申込・問合せ先

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター内  
特定非営利活動法人植物工場研究会  
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号  
TEL: 04-7137-8312 FAX: 04-7137-8312  
URL: <http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>  
E-mail: [plant-factory@office.chiba-u.jp](mailto:plant-factory@office.chiba-u.jp)

# 2018年度植物工場研修

研修No5

太陽光型植物工場で知っておくべきことのすべて (8月7日～8月9日)

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	昼休	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V (16:20～17:50)	18:10
8/7	火		植物生理学の基礎		養液栽培の基礎 I	私の植物工場経営	千葉大学植物工場見学	懇親会
		受付:9:30～ 開講式:10:15～ 開講の挨拶 受講案内	光合成・呼吸・蒸散・転流など 生理活動に影響を及ぼす環境条件		養液栽培とは 養液栽培装置 給液システム 培養液の簡単な作り方 pHの調整など	養液栽培トマト農園の経営 日本農業賞大賞2015を受賞 栽培の工夫 雇用労働力の活用法 農園経営に重要なこと	トマト生産植物工場	
		NPO植物工場研究会 古在豊樹	千葉大学 塚越覚		千葉大学 塚越覚	にいみ農園 新美康弘	NPO植物工場研究会 布村伊	
8/8	水	栽培施設(ハウス)の基礎	環境制御の基礎		植物工場の環境制御とは	養液栽培の基礎 II	病害虫防除の方法	
		施設の種類・構造と用語 最近の傾向と改良の方向 構造のちがいと内部環境 低コスト耐候性ハウス	環境要素とその計測、制御 日射と長波放射 保温、暖房、冷房 外面被覆資材 保温カーテン		環境制御の考え方 細霧冷房とゼロ濃度差CO2施用 ヒートポンプの多目的利用 統合環境制御	培養液の管理法 培養液の殺菌法 固形培地の理化学性 栽培の問題点と解決法	病害について 害虫について	
		農研機構 石井雅久	農研機構 石井雅久		ダブルエム 狩野敦	千葉大学 篠原温	千葉大学 宇佐見俊行	
8/9	木	植物栽培管理の基本	都市近郊における大規模施設園芸企業経営者		質疑応答	修了式		
		播種法 育苗法 定植 植物体管理 収穫・調整・予冷など	1haで1億3千万円の売り上げ！ 全国農業コンクールで農林大臣賞受賞！ 統合環境制御で飛躍的な収量増加を実現！ 他品種を切れ目なく栽培・販売し、 10億円プレーヤーを目指す！			14:40～(15:10) 修了証授与		
		NPO植物工場研究会 布村伊	井出トマト農園 井出寿利		篠原・塚越	NPO植物工場研究会 古在豊樹		

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします